

		2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014予想	
大阪医科大 I A I B III C														
数学 B	数列	52 等差・等比数列												
		53 いろいろな数列									◎1		△	
		54 数学的帰納法		◎1									◎2	
		55 漸化式	◎1							◎5		◎1		△
		56 確率と漸化式									◎5			
	57 数列の応用													
	ベクトル	58 成分									◎3空間			
		59 内積												
		60 平面ベクトルと図形	◎2										◎1	
		61 ベクトル方程式												
		62 空間座標・図形					◎3							
		63 空間ベクトルの内積				◎4							◎4	
		64 空間ベクトルと図形		◎3							◎3	◎4		
	65 空間ベクトル方程式													
	関数と極限	66 分数・無理関数							◎3分数					
67 数列の極限												◎3		
68 漸化式と極限														
69 無限級数					◎2		◎2							
70 関数の極限														
71 微分係数・導関数		◎3平均値の定理								◎1導関数	◎2			
72 曲線の接線・法線										◎1				
数学 III	微分	73 関数の増減・凹凸			◎3									
		74 Mm	◎2				◎2	◎1			◎1		△	
		75 方・不等式への応用					◎4		◎3不等式	◎2不等式			△	
		76 速度・加速度												
	積分	77 積分の計算				◎2						◎2		
		78 定積分で表された関数								◎4				
		79 定積分とMm				◎4							◎4	
80 定積分と等式・不等式					◎2不等式	◎4不等式	◎不等式							
81 定積分と数列									◎4					
82 区分求積法														
83 面積	◎4						◎4				◎2			
84 体積						◎1								
数学 C	行列	85 曲線の長さ												
		86 微分方程式												
		87 行列の計算		◎2		◎1								
		88 逆行列												
	89 行列のn乗								◎1					
	90 点の移動・回転													
	式と曲線	91 放物線												
		92 楕円							◎1					
		93 双曲線												
		94 2次曲線と直線												
95 媒介変数表示		◎4曲線		◎1曲線										
96 極座標と極方程式					◎3									
確率分布	97 条件付き確率と乗法定理			◎5										
	98 二項分布							◎5						
2014予想														
数Aの確率・期待値は必出である														
数Bの数列・漸化式は出るであろう														
数IIIからは微分でMm・方・不等式への応用ではないか														
数IIIは積分で面積・体積の可能性も捨てきれない														